

機器分析センター利用上の注意

2023 年 5 月 26 日

利用手順・マナーの基本

- ・ 機器分析センターの機器を利用するためには、原則として各機器に対して各個人の利用資格が必要です。また一部の機器を除き、利用者本人が予約をしてご利用ください。
- ・ センターの利用推奨時間は平日の午前 9 時から午後 5 時までです。それ以外の時間帯も利用できますが、トラブル発生時等の対応が出来ないのでできるだけ避けてください。
- ・ 玄関の開錠時間は平日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までです。これ以外の夜間や休日に利用を予定している場合には、装置室の鍵に加えて玄関の鍵(カードキー)もあらかじめ借り出しておいてください。鍵とカードキーを借り出す際は管理簿に記入してください。
なお鍵は装置を使用後、速やかにご返却ください。
- ・ 装置室と玄関の鍵の貸出しは平日午前 9 時から午後 4 時まで行っています。
- ・ センター内はすべて土足厳禁です。清浄環境の保持のため必ず上履きに履き替えて下さい。ただし、液体窒素の汲み出しを行う部屋は土足のままで結構です。
- ・ センターの建物内外はすべて禁煙です。また、各装置室内は飲食も禁止です。
- ・ 機器使用後は装置室内を使用前よりきれいに清掃してください。
- ・ 実験途中でも退室時には部屋を消灯し施錠してください。不在時に解錠されている場合、掛け忘れと判断して施錠することがあります。
- ・ データの抽出は、原則的に CD で行ってください。ウイルスの持ち込み、拡散を防ぐためです。
- ・ そのほか、センター内の張り紙等掲示による指示にしたがってください。
- ・ 最新情報については、機器分析センターHP のお知らせ、および設備 NW の設備ニュースをお読みください。

廃棄物の取扱い

- ・ 使い捨て手袋、アルミホイルを使用する装置室には、それぞれ専用のごみ箱(袋)を用意しています。一般のごみ箱には入れず、必ず分別してください。
- ・ その他、装置室内には可燃ごみのゴミ箱を用意しています。

その他の日常ごみは休憩場所のゴミ箱に捨てるか持ち帰ってください。

- ・ 休憩場所には日常ごみ 4 種類(可燃ごみ、缶、瓶、ペットボトル)を分別廃棄できるゴミ箱を設置しています。正しく分別してください。
- ・ ゴミ箱には有価物(コピー用紙などの記録用紙、段ボールほか)を捨ててはいけません。分別してから持ち帰ってください。
- ・ 装置室や試料調製室から出た排水や廃液は、トイレや洗面台には絶対に捨ててはいけません。
- ・ ICP 発光分光分析装置や液体クロマトグラフ質量分析装置を使用する際は、適切な廃液タンクを用意し廃液は研究室に持ち帰ってください。

省エネルギー・省資源

- ・ 空調はコントローラ付近に設定温度を指示しています。設定温度の変更はしないでください。実験の性質上、変更する必要がある場合は機器管理者に連絡してください。
- ・ センター内のすべての水道の蛇口には節水コマを取り付けています。閉める時には確実にお願いします。

安全のために

- ・ センターでは薬品を保管できません。持ち込んだ薬品・試料等は測定終了後に必ず持ち帰ってください。
- ・ 一部の部屋には液体薬品の吸収シートを備え付けています。また、事務室にも備え付けています。緊急時には使用して汚染の拡大を防いでください。
- ・ 高圧ガスの取扱いには所属の研究室での経験がある方のみ行うようにしてください。
- ・ 高圧ガスボンベを持ち込む場合は、一時的であっても必ずボンベスタンドも持参し適切に固定してください。
- ・ 液体窒素の汲み出しの際は、換気に気をつけてください。酸素濃度センサーが作動した場合は速やかに退室し、センター職員に報告してください。